

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL
南米神宮
 開運招福 沼矛八方被
 Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
 Tel: (11) 5575-4783 - www.templouxintoista.org.br

DIRETOR PRESIDENTE
 RAUL M. TAKAKI
 JORNALISTA RESPONSÁVEL
 TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞
 NIKKEY SHIMBUN
 Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Tel. (11) 3340-6060 - www.nikkeishimbun.com.br

a kenko hirose
 健康食品
 プロポリス・アガリクス専門店
 日本への発送もしております。
 Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
 (ハロン・デ・イグアペ街とガルボン・ブエノ街の角)
 Tel.: (11) 3271-5608 • Fax: (11) 3271-5716
 E-mail: kenkohirose@uol.com.br

農相、県指示の是非判断へ

「辺野古作業中止」で30日 効力停止の可能性

【共同】沖縄県は27日、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の移設先、名護市辺野古沿岸部で作業を進める沖縄防衛局への作業停止指示の正当性を主張する意見書を林芳正農相に提出した。翁長雄志知事は記者会見し、防衛局が翁長氏の指示の効力を止めるため農相に提出した執行停止申立書は「不適法であり、却下されるべきだ」と主張。農相は県の意見書を精査し、30日にも申し立てについて判断を示す。執行停止を決定する可能性が高い。



指見見事 止意会知 業す記誌行 作張し長雄 部の主出翁 部を提の沖 岸性相編 野正農沖 野を事す 27日

知事の指示の効力が停止されれば、防衛局は辺野古沿岸部埋め立てに向けた作業を継続できることになり、県は対抗策を模索する。政府関係者は27日夜、政府として主張は変わらない」と述べ、農相が執行停止を決めるとの見通しを示した。菅義偉官房長官は同日の会見で、辺野古の海底ボーリング調査を「粛々と進めていく」と語った。

防衛局は24日、作業停止指示の取り消しを求め、行政不服審査法などに基づき関係法を所管する農相に審査請求し、裁決まで指示の効力を止める執行停止を申し立てた。防衛局は申立書で「サングラスにまで発達したブロックが許可区域外の

4月29日に米議会演説 首相、上下両院会議で初

首相、上下両院会議で初

【ワシントン共同】ベネチア米下院議長は26日、安倍晋三首相が4月29日に日本の首相として初めて上下両院合同会議で演説すると発表。「歴史的なイベントを主催することを誇りに思う」と表明した。ペイナリー氏が26日に正式に招待した。首相は今年が戦後70年の節目であることを踏

まえ、日米同盟がアジア太平洋地域の平和と繁栄のために果たしてきた貢献を強調、日本の役割をさらに拡大していく決意を表明するとみられる。米国の退役軍人団体などからは首相に戦時の日本をどう認識しているのか、過去の過ちを認めるよう求められている。演説で歴史認識についてどのような形で日本の考えを聞くことが期待されている。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。



26日、ニューヨーク・マンハッタン南東部の繁華街（ロイヤル・オナー）のビルから上る炎

【共同】乗客106人が死亡した尼崎JR脱線事故で、業務上過失致死罪で強行起訴されたJR西日本の井手正敏元社長（79）が大阪地裁で懲役7年6月の判決を受けた。井手氏は判決を不服として控訴した。判決は、井手氏が脱線事故の原因を「線路の老朽化」として説明したことが、検察官の起訴理由と一致しているとして、懲役7年6月の判決を受けた。

【共同】安倍晋三首相は27日の参院予算委員会で、4月の訪米前の大筋合意を目標とした環太平洋連携協定（TPP）交渉に「最終局面」を迎えていると述べ、必要のない交渉は行わないと強調した。

JAPÃO & CHINA 2015
 Pacote de 20 dias
 ROTEIRO: Abu Dhabi, Beijing, Xian, Guilin, Shanghai, Osaka, Nara, Kyoto, Toba, Nagoya, Hakone, Monte Fuji e Tokyo.

SAÍDAS:
 26 de MARÇO
 12 de SETEMBRO

18 dias e 15 noites
 Consulte o valor com a Tunibra

Holanda, Inglaterra e França
 Amsterdam, Londres e Paris
 Saídas: Maio, Agosto e Setembro de 2015
 * Incluso: Parte aérea, hospedagem com refeições citadas no programa, ingressos de pontos turísticos (consultar) seguro viagem

TUNIBRA TRAVEL
 www.tunibra.com.br | tunibra@tunibra.com.br
 INFORMAÇÕES E RESERVAS: (11) 3346-8225
 Praça da Liberdade, 170 - Liberdade - SP

ALFAINTER TURISMO
 Visite nosso site: www.alfainter.com.br
 ENDEREÇO: Rua AMÉRICO DE CAMPOS, 47A - LIBERDADE - CEP:01506-010 - SÃO PAULO - SP

(11) 2187-8989(SP)
 sao@alfainter.com.br
 (03) 5473-0541 (TOKYO)
 info@alfainter.co.jp

Pacote Aéreo

国際派日本人養成講座

2012年1月22日版

ビルマ独立の志士と日本人(上)

ビルマ独立を目指す志士たちに、日本は支援を約束した。

「国際派日本人養成講座」
(http://www2s.biglobe.ne.jp/~nippon/jogindex.htm)では、毎週、新しいコラムが紹介されています。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心をもてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。(ニッケイ新聞編集部)

1. ミャンマーの急速な中国離れ、米国接近

ミャンマーでは11年3月の軍政終了と民主政府の誕生に伴い、中国離れと米国への接近が顕著になってきている。

9月には北部カチン州で中国と共同建設していた水力発電用大型ダムを中止を表明した。ミャンマーの軍事政権時代に中国と契約を結んだもので、中国国有企業の投資総額は36億ドル(約2760億円)に上る。中国からミャンマー軍政幹部への賄賂が噂されていた。

「遠い日本」とは、アウンサンが英米からの独立のために日本軍から教育と軍事訓練を受けた事を指す。今回は、アウンサン志士たちが、日本軍の支援を受けて、祖国独立のために戦った過程を辿ってみたい。

3. 日本は希望の象徴だった

ビルマは1824年以降、イギリスと三度戦い、その都度、領土を侵食され、1886年にはイギリス領インドの一部に併合されて、独立を失った。この年は日本では明治19年、欧米によるアジア侵略の年が重なって、進んでいたのである。

その後、20世紀初頭の露清戦争は、有色人種が白人種を近代戦争で打ち破った最初の戦いとして、ビルマ人に大きな感動を与えた。後に、日本軍とともに英米と戦い、1943年8月にはビルマ国独立を宣言して国家元首になったバーモウは著書『ビルマの夜明け』の中で、こう書いている。

私は今でも日露戦争で日本が勝った時の感動を思い起こすことができる。私は当時、小学校に通う幼い少年に過ぎなかったが、その感動はあまりにも広く行きわたっていたので、幼い者をもとりこにした。

「国の独立は偉大な事柄によって達成されるものではなく、武器をもって行動するしか道はない」と、独立運動の指導者たちは確信し、そのために外国の軍事援助を求めることを決定した。

1940年8月、アウンサンは中国のアモイに渡り、外国との接触を試みたが、うまく行かず、そのうちに資金も底をつき始めた。

そんなアウンサンを見出したのが、陸軍参謀本部所属の鈴木敬司大佐だった。鈴木大佐は読売新聞記者・南益世を装って、ヤンゴンに潜入し、独立運動家たちと接触した。その過程で、リーダーの一人、アウンサンがアモイにいることをつかみ、

部下を派遣して東京に迎えたのである。

当時、日本は中国大陸の奥地に蒋介石政権を追い詰めていたが、米英がビルマから支援物資を送り込んでいるために、屈辱を覚えることができなかった。この「ビルマ・ロード」を封鎖するために、ビルマの独立活動家たちと手を組もう、というのが、鈴木大佐の考えだった。

アウンサンは、ビルマが独立すれば、ビルマ・ロードは自然に閉鎖に追い込むことができる、そのためには自分たちの独立闘争を援助してもらいたい、と訴えた。

アウンサンは、ビルマが独立すれば、ビルマ・ロードは自然に閉鎖に追い込むことができる、そのためには自分たちの独立闘争を援助してもらいたい、と訴えた。

アウンサンは、ビルマが独立すれば、ビルマ・ロードは自然に閉鎖に追い込むことができる、そのためには自分たちの独立闘争を援助してもらいたい、と訴えた。



「ビルマ建国の父」アウンサン(1940年代)

5. 「南機関」の誕生

オモタモンジ(面田敏次)とは、アウンサンの子供の名である。しかし結局、彼はこのラフレターを渡すことはできなかった。20代半ばで、女性とのつきあいは不慣れだったし、何よりも心中には片時も忘れられない祖国独立への思いを抱いていたのである。

その後、27名の青年たちは、海南島にわたり、軍事訓練を受けた。ビルマ人にとって、銃などの近代兵器を手にするのは初めてだった。イギリス植民地政府はビルマ人の独立運動を警戒して、植民地軍のほとんどは、少数民族のみを採用していたからである。民族間の対立を巧みに利用して、植民地を支配するのが、英国流のやり方であった。

軍事訓練の最初に、教官の中尉が、和英辞書を引きながら、英語でつかえつかえ訓示を行った。しかし、教官の言いたいことは、志士たちにはよく伝わった。

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年



鈴木敬司

7. 「根性、勇気、それになによりも忍耐力」

われわれの支配者イギリス人たちは、自分たちの帝国は日か沈むことはないと言語しているんだ。その大帝国を継ぐのがわれわれの仕事だ。根性、勇気、それになによりも忍耐力がなければできないことじゃないか。

今日の訓練は、われわれの根性と忍耐力を試したんだ。われわれビルマ人は、もともと根性のある民族じゃないか。こうして外国にいてもビルマ人のすばらしさを見せようじゃないか。これくらいのことでもできるよ。[1, p72]

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

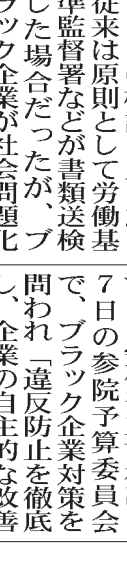
「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年



アウンサン

8. ビルマ独立義勇軍の誕生

1941年12月27日、軍事訓練を終えたアウンサンらは、バンコクのビルマ人歯科医の家に集った。

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年



アウンサン

厚労省、行政指導段階でブラック企業、広く公表

【共同】厚生労働省は、被害に歯止めをかけたという。過度な長時間労働やパワハラ若者を使い捨てる「ブラック企業」に対し、行政指導し、公表する必要があると見ている。公表基準は今後検討する。公表原則として労働基準法違反の事実が確認された場合だが、ブラック企業が社会問題化する中、公表対象を広げ、是正を指導する必要があると見ている。

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

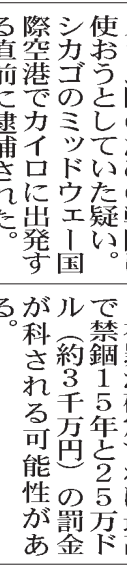
「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年



アウンサン

「イスラム国」支援で逮捕 米州兵ら2人、攻撃計画

【ワシントン共同】米司法省は26日、過激派組織「イスラム国」に参加し国内外で攻撃を行う目的で共謀した疑いで、中西部イリノイ州の州兵2人を連邦捜査局(FBI)のおとり捜査官に、州兵の男の制服や情報を使って、軍事施設を攻撃する計画を明らかにした。捜査する人物や購入する武器などを具体的に説明したという。

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

「『参考文庫』(1)産経新聞 平成23年10月4日付け「中国式投資 途上国」NO.1 ミャンマー、ダム開発中止を表明」(2)産経新聞 平成23年11月30日付け「米国防務長官、ミャンマー訪問」中国「アジアの仲間をさらに広げよう」(3)ボ・ミンガウン「アウンサン将軍と二十人の志士」、中公新書、平成22年(4)AS EANセンター編「アジアに生きる大東亜戦争」、展転社、昭和63年

和歌山県人会

140人が慰安ピクニック

イタニヤエン海岸で運動会も



ちびっ子も活躍!麻袋に入って競争する子ども

和歌山県人会(谷口ジョゼー会長)が14、15日、恒例の「イタニヤエン敬老慰安ピクニック」を開催した。5歳の子から90代の高齢者まで、会員家族ら約140人が、2日間の旅行に出かけ、カラオケ、運動会、ピクニックと大盛りだかみの週末を過ごした。

が勝利。代表者にトロフィーが送られた。翌日は海岸で運動会を開催した。徒競走、リレーなど20以上の競技を実施し、成績優秀者には賞品が贈られた。友人に誘われ、初めて参加した前田耕治さん(76、神奈川、満子さん(74、東京)夫妻は、「窮屈さがなく、すくなく楽しい雰囲気、誰でも気軽に参加できるところが良いね」と話し、老若男女による熱戦に声援を送った。カラオケ仲間と誘い合わせ、バス一台分の人数でやって来た永年田恵美代さん(72、二世)は、「運動会やピクニックは、運動会やピクニックと盛りだくさんの行事だから楽しいね」と笑顔。全日程を終えた谷口

会長は、「県人会活動にご協力ありがとうございます。一年一度のピクニック。来年も楽しい思い出を作りたい」と呼びかけ、お開きとなった。日午後6時から、文協ビル内の同研究所会議室(Rua Sao Joaquina, 381, Liberdade)で行なわれる。発表者は人文研奨学生のパラバラ・ピナさんで、16〜17世紀における日葡交流史をテーマに語る。問い合わせは人文研研究所(本山省三)理事長の勉強会が31(11・3277・8616)まで。

モジ秋祭り、来月11日から

30回目は「未来」テーマに

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

高いコロナ歌手が集うカラオケなど数々の演目が披露される。ミス秋祭りコンテスト、灯籠流し、日語校による絵画展に、しめじ料理、和牛ハンバーグなどの食事も楽しめる。来場見込みは10万人。案内のため来社した中山会長、秋吉功副会長は、「演目に展示会と盛り



秋吉副会長(左)と中山会長



(第22回)

今年にはジャパンハウス始動の年。外務省によるとジャパンハウスとは「日本に関する様々な情報をまとめて入手できるワンストップ・サービスを提供すると共に、カフェ・レストラン、アンテナショップ等を設置し、民間の活力、地方の魅力なども積極的に活用したオールジャパンでの発信」の場であり、「現地の人々が「知りた日本」を発信すること、これをコンセプト」とし、さ

れつつあるだけに大変。代表者にトロフィーが送られた。翌日は海岸で運動会を開催した。徒競走、リレーなど20以上の競技を実施し、成績優秀者には賞品が贈られた。友人に誘われ、初めて参加した前田耕治さん(76、神奈川、満子さん(74、東京)夫妻は、「窮屈さがなく、すくなく楽しい雰囲気、誰でも気軽に参加できるところが良いね」と話し、老若男女による熱戦に声援を送った。カラオケ仲間と誘い合わせ、バス一台分の人数でやって来た永年田恵美代さん(72、二世)は、「運動会やピクニックは、運動会やピクニックと盛りだくさんの行事だから楽しいね」と笑顔。全日程を終えた谷口

「未来」のテーマに。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。日本文化の更なる継承を願って「未来」とした。新鮮な野菜、果物、花弁の物産展や、和太鼓、民謡、歌唱力の

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。



本間剛夫

翌日、命令受領のあと、私は再び樹林の下に立った。蔓草のカーテンのどこにも、人がもぐり込める隙間はなかった。蔓は上から下がっている枝根から這い上がり、天井に達して互いからみ合いながら、その先端を下に向けて地上におり、そこ数本の新しい根をおろして再び天井に這い上る。幾十年、幾百年、蔓は枯れることなくその営みを繰り返してきたのだ。この瓦礫の山に最も強靱に生きる生物、その生命力の強さに、私はたじろじとなる思いで帯刀を抜き、力をこめて正面の根元から伐り込んだ。私一人が這いこめる穴があれば、カーテンの内部に人が潜む空間があるかどうかは確かめられる。しかし、私の一太刀は全く効果がなく、数枚の葉がバラバラと落ちただけだった。それでも私は諦めず、両足を踏みしめ、続けて帯刀を打ち下した。細い新しい幹が何本か切れ、その奥から褐色の太い幹が現れた。

これを伐りさえすれば……。そう思いながら私は力尽きてクタクタとそこへ座り込んでしまった。痠筋から湧く汗が胸から腹に滴り落ち、目がくらみそうになって横になった。心臓の鼓動が静まり、汗がひいたとき、私はカーテンの奥に叫んだ。もし、その中に敵が潜んでいるとすれば、今の太刀音をきいただろう。そのために更に奥に逃げ込んでしまえば、私の努力は水泡に帰してしまおうと思ったからである。「こわがるな。君を助けに来た。私はブラジル人だ」。その声は洞内にこだまして返ってきた。耳をすました。何の応答もない。続けてスペイン語で同じ意味のことを叫んだ。アメリカ人でなく、ラテン系の志願兵だったら理解できると思っただけである。それからポルトガル語で何回も同じことを繰り返した。十秒、二十秒、私は耳をすました。しかし、聞こえてくるのは鈴虫の、あの幽かな鳴き声だけだ。立ち去り難い気持ちで暫く蹲んでいたが、帰營の間が気になって坂をおりた。翌日司令部からの帰路、カーテンに向かって帯刀を揮った。作業は少しずつ進んで三日目ようやく上半身が入れるほどの穴をあけることができた。そして、同じことをカーテンの奥に叫んだ。四日目の朝は珍しく南東の風が吹き、病棟の中で冷たい空気が漂った。いつも空気が淀み、屍臭を混えた甘酸っぱい臭いが流れる濠内が洗われるような気がした。今日はカーテンの中へ入ろう。私は事務室にゆき、懐中電灯を探したが、既に、電池がなくなっていることに気づき、ローソクとマッチを雑糞に入れた。

難しかった2つの分野を組み合わせてくれると相乗効果が期待できそう。地方自治体などと、一緒に商談に来るがその後が続き、見事に成果をあげていく。さらにイストラエルに進出をし、現地でも日本文化を紹介するイベントをしながら、日本と連動した起業家育成を

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

モジ秋祭り、来月11日から

モジ・ダス・クルゼス文化協会(中山喜代治会長)が『第30回秋祭り』を4月11、12、18、19日の4日間、同文協スポーツセンター(Av. Japao, 5919, Curitiba Praia)で開く。入場料は一般14レアル、学生、60歳以上、20人以上の団体は半額、7歳までは無料。開場は全日午前10時からで、土曜は午後10時、日曜は同8時まで。秋祭りは11日午前8時半、開場式は同10時から行なう。テーマは「未来」。

Advertisement for Amazon magazine and medical services. Includes 'Amazon' magazine promotion with a special price of R\$50, and two medical service advertisements for Beneficência Nipo-Brasileira de São Paulo, one for a clinic and one for a hospital.

